

6-3

Graduate Program in Clinical Psychology

心理科学研究科 臨床心理学専攻

教育目標

社会に役立つ心理臨床家、および、科学的素養を有した心理臨床家を育成することを目標としている。そのため、臨床心理学や関連科学の知識の修得と同時に、専修科目における修士論文の作成、さらに、カウンセリングや心理療法（臨床心理学的介入）の基礎、心理検査の実施と解釈（臨床心理査定）の基礎、臨床心理学的地域援助の実際を、役割演技や、付属の臨床心理センターをはじめとする実習施設において修得することが課せられる。

博士前期課程

	前学期	後学期
1 年次	● 臨床心理学の心構え ②	● 臨床心理面接特論Ⅱ ②
	● 臨床心理学特論Ⅰ ②	● 臨床心理学特論Ⅱ ②
	● 臨床心理面接特論Ⅰ ②	● 臨床心理査定演習Ⅱ ②
	● 認知心理学特論 ②	● 産業・組織心理学特論（産業・労働分野に関する理論と支援の展開） ②
	● 臨床心理査定演習Ⅰ ②	● 心理療法特論Ⅰ ②
	● 心理学研究法特論 ②	● 学習心理学特論 ②
	● 精神医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅰ） ②	● 心身医学特論（保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅱ） ②
	● ポジティブ心理学特論（心の健康教育に関する理論と実践） ②	
	● 臨床心理基礎実習 ②	
	● 臨床心理実習（心理実践実習）Ⅰ ⑤	
2 年次	● 臨床心理実習（心理実践実習）Ⅱ ⑩	
	● 臨床心理実習Ⅲ ②	
	● 臨床心理査定演習Ⅲ（心理的アセスメントに関する理論と実践） ②	● 心理療法特論Ⅲ（心理支援に関する理論と実践） ②
	● 心理療法特論Ⅱ ②	● 臨床心理地域援助特論（家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践） ②
	● 社会病理学特論 ②	● 学校臨床心理学特論（教育分野に関する理論と支援の展開） ②
	● 親子関係特論 ②	● 司法心理学特論（司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開） ②
	● 福祉心理学特論（福祉分野に関する理論と支援の展開） ②	
1 年次・2 年次	● 臨床心理学研究 ⑧	

● 関係科目 ● 専修科目（修士研究）
いずれか1科目を選択し、必修とする